

令和3年度新型コロナウイルス感染症に係る影響を受けた学生等に対する経済支援の主な制度について（お知らせ）

令和3年4月6日
大阪河崎リハビリテーション大学
事務局 教務課 学務係
072-446-6700
gakumu@kawasakigakuen.ac.jp

※現時点での主な制度をお知らせします。本学の支援制度ではありません。なお、本学の支援制度に対する相談は学務係で受け付けていますので、必要な方は電話又はメールでご相談ください。

＜困難な状況におかれている学生等が利用可能な主な制度等（4月〇日現在）

① 高等教育の修学支援新制度【非課税世帯及びそれに準ずる世帯の方】

概要:住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯を対象に、学生生活に必要な生活費等をカバーする給付型奨学金と授業料等減免による支援を行う制度です。通常、前年度の課税標準額により審査を行います。新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変した場合には、家計急変後の収入見込みにより審査されます。家計急変の対象とならない方についても、年2回の在学採用(令和2年度1回目は4～6月)に申込みことができます。対象となりそうかどうかは、進学資金シミュレーターで確認することができます。

申込時期:在学採用(令和2年度1回目は4月～6月)、家計急変の採用(随時)

申込先:事務局 学務係(本学を通じて日本学生支援機構に申込みを行います)

問合せ先:給付型奨学金について 事務局 学務係(日本学生支援機構奨学金相談センター TEL0570-666-301)
授業料等減免について 事務局 学務係

※授業料等減免については、給付型奨学金の支援区分と共通です。

② 日本学生支援機構の貸与型奨学金【幅広い世帯の方】

概要:日本学生支援機構の貸与型奨学金では、第一種(無利子)奨学金及び第二種(有利子)奨学金による支援があります。貸与額は選択可能です。通常、前年度の収入金額等により審査を行います。新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変した場合には、家計急変後の収入見込みにより審査されます。家計急変の対象とならない方についても、在学採用(4月～6月)に申込みことで支援が受けられます。第一種奨学金は月額2～6.4万円(自宅・自宅外、学校種ごとに貸与月額異なります。)、第二種奨学金は月額2～12万円(貸与利率:上限3%貸与終了時確定(詳細)日本学生支援機構のHPから貸与金額を選択できます。新制度よりも幅広い所得の世帯の方が対象となり、対象となりそうかどうかは、進学資金シミュレーターで確認することができます。なお、入学時に希望により入学後第一回目の振込時にまとまった金額(10万円～50万円)の貸与(入学時特別増額)を申請することもできます。

申込時期:在学採用(4月～6月)、家計急変の採用(随時)

申込先:事務局 学務係(本学を通じて日本学生支援機構に申込みを行います)

問合せ先:事務局 学務係(日本学生支援機構奨学金相談センター TEL 0570-666-301)

③ 授業料納付猶予・延納(本学独自)

概要:経済的に困難な方については、授業料の延納を行っています。

申込先:事務局 経理係

④ ノート型パソコン貸与(本学独自)

概要: 本学が行う ICT 機器を用いた遠隔授業の実施において、学生の学修環境の改善に資することを目的として貸与する本学独自の制度です。返還の必要があります。

申込時期: 随時

申込先: 事務局 学務係

⑤ 経済支援特別奨学金制度(本学独自)

概要: 学業等が優秀でありながら、経済的理由により、就学困難な学生について、年額 20 万円を 10 名程度に給付する本学独自の制度です。返済の必要ありません。

申込時期: 5 月初旬から 8 月初旬まで(ホームページ、デスクネット文書管理で通知)

申込先: 事務局 学務係

⑥ 病院奨学金や自治体独自の奨学金、民間奨学金【制度等により異なる】

概要: 本学関連施設をはじめ各病院や各自治体が独自に奨学金等の制度を持っている場合もあります。

また、民間の奨学金についても、申込みが可能な場合もあります。

(こうした支援については、日本学生支援機構の Web ページでも一部紹介しています。)

問合せ先: 各自治体の窓口及び各病院奨学金窓口

(事前にホームページ等でご確認ください。)

(例 1) ・医療法人 河崎会 水間病院 (Tel 072-446-1102)

・社会医療法人 慈薫会 河崎病院 (Tel 072-446-1105)

・医療法人 研医会 田辺中央病院

<http://www.tanabechp.or.jp/recruit/syogakukin.html>

・医療法人 富田会

http://tomita.or.jp/hospital/2016/01/01/recruit_gakusei/

(例 2) ・和歌山市奨学金返還助成制度

<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/1006902/1013323.html>

< 修学支援以外の制度のうち、経済的に困難な場合に活用できる制度等 >

⑦ 生活福祉資金貸付金(緊急小口貸付貸付等の特例貸付)

【幅広い世帯の方】

概要: 新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯の方に対し、無利子・20 万円以内で貸付を行う等の制度です。

申込時期: 随時

問合せ先: 居住の市区町村の社会福祉協議会等又は全国の労働金庫(ろうきん)

⑧ 生活福祉資金貸付金(教育支援資金)【低所得世帯】

概要: 低所得世帯を対象として、大学等に修学するために必要な経費について、無利子・月 6.5 万円以内(大学の場合)で貸付を受けられる制度です。また、入学に際し必要な経費について、50 万円以内でまとまった額の貸付も行っています。

申込時期: 随時

問合せ先: 居住の市区町村の社会福祉協議会

⑨ 母子父子寡婦福祉貸付金(就学支度資金・修学資金)【母子・父子・寡婦家庭の方】

概要: 母子・父子・寡婦家庭の方が、①就学するために必要な受験料、被服費等に必要な資金に充てる資金として、無利子・59万円以内(私立大学の場合)、②大学等に就学するための授業料、書籍代、交通費、生活費等に必要な資金に充てる資金として、無利子・月 14.6万円以内(大学で自宅外通学の場合)で貸付を受けられる制度です。

申込時期: 随時

問合せ先: 居住の都道府県・指定都市・中核市の福祉事務所等のひとり親世帯関係施策担当

⑩ 住居確保給付金【独立生計・収入減の方】

概要: 離職・廃業後2年以内又は休業等に伴う収入減少により住居を失うおそれが生じている方(※)に家賃相当額(住宅扶助特別基準額が上限)を自治体から家主へ支給することで支援する制度です。

※学生アルバイトの場合は、基本的には対象には想定されていませんが、世帯生計を維持している(専らアルバイトにより学費や生活費等を賄っていた等)ことや求職活動などの支給要件に該当する方は支給対象になる場合があります。

申込時期: 随時

問合せ先: 居住の都道府県・市・区等の自立相談支援機関

住居確保給付金相談コールセンター 0120-23-5572

<その他>

⑪ 日本政策金融公庫の教育ローン【幅広い世帯の方】

概要: 大学等に入学・在学する方の保護者に対し、学生等1人あたり350万円以内の貸付を行うものです。利息は年1.68%(固定金利)です。※2020年11月時点

申込時期: 随時

問合せ先: 日本政策金融公庫 <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

⑫ 雇用調整助成金の特例措置【雇用主】

概要: 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業主が、休業手当を払う場合、学生アルバイトも含む非正規雇用も対象となる特例。